

平成 20 年 10 月 14 日

各 位

住 所 三重県津市藤方 501 番地の 62
 会 社 名 株式会社メディカルー光
 代表者役職氏名 代 表 取 締 役 社 長 南 野 利 久
 (コード番号：3353)
 問い合わせ先 代表取締役専務取締役 西 井 文 平
 (管理本部長兼経理財務部長)
 T E L 0 5 9 - 2 2 6 - 1 1 9 3 (代表)

平成 21 年 2 月期中間（連結・個別）業績予想との差異及び
 通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 2 月期（平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日）の業績予想について、平成 20 年 4 月 16 日付、当社「平成 20 年 2 月期 決算短信」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 21 年 2 月期連結業績予想の修正

(1) 中間期（平成 20 年 3 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	7,732	255	189	60
今 回 修 正 (B)	7,937	318	258	120
増 減 額 (B - A)	205	63	69	60
増 減 率 (%)	2.6%	24.7%	36.5%	100.0%
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月 1 日～平成 19 年 8 月 31 日)	7,003	286	234	110

(2) 差異理由

中間連結売上高につきましては、当初の予想を 205 百万円上回り 7,937 百万円となる見込みです。これは主に、調剤薬局事業におきまして、新規店舗の売上高に加え、調剤子会社及び既存店の売上が予想を 218 百万円上回り堅調に推移したことによるものです。

中間連結営業利益につきましては、当初の予想を 63 百万円上回り 318 百万円となる見込みです。これは主に、調剤薬局事業の売上増加に加え、調剤子会社 3 社と介護事業の収益が、諸経費の減少の効果もあり予想を 38 百万円上回ったことによるものです。

中間連結経常利益につきましては、当初の予想を 69 百万円上回り 258 百万円となる見込みです。これは主に、営業利益の増加によるものです。

中間連結当期純利益につきましては、当初の予想を 60 百万円上回り 120 百万円となる見込みです。これは主に、経常利益の増加に加え、特別損失(建物の増改築)の計画を見直したことによる増加 12 百万円を含んでおります。

(3) 通期(平成20年3月1日～平成21年2月28日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	15,621	565	464	175
今 回 修 正 (B)	15,900	634	551	250
増 減 額 (B - A)	279	69	87	75
増 減 率 (%)	1.7%	12.2%	18.7%	42.8%
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月1日～平成20年2月29日)	14,662	712	639	289

(4) 修正理由

通期の連結業績予想の修正につきましては、中間業績の状況に基づき見直しを行っております。

連結売上高につきましては、15,900百万円(当初予想比279百万円増)となる見込みです。これは主に、調剤薬局事業の売上増加によるものです。

連結営業利益につきましては、634百万円(当初予想比69百万円増)となる見込みです。これは主に、売上増加に伴う収益の増加に加え、販管費(内部統制費用等の諸経費)の見直しを行った結果によるものです。

連結経常利益につきましては、551百万円(当初予想比87百万円増)となる見込みです。これは主に、営業利益の増加に加え、営業外費用の減少によるものです。

連結当期純利益につきましては250百万円(当初予想比75百万円増)となる見込みです。これは主に、中間業績が反映されたことによるものです。

2. 平成21年2月期個別業績予想の修正

(1) 中間期(平成20年3月1日～平成20年8月31日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	6,073	124	95	27
今 回 修 正 (B)	6,265	150	124	63
増 減 額 (B - A)	192	26	29	36
増 減 率 (%)	3.1%	20.9%	30.5%	133.3%
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月1日～平成19年8月31日)	5,948	183	158	77

(2) 差異理由

中間個別売上高につきましては、当初の予想を192百万円上回り6,265百万円となる見込みです。これは主に、調剤薬局の新規店舗の売上高に加え、既存店の売上が予想を上回り堅調に推移したことによるものです。

中間個別営業利益につきましては、当初の予想を26百万円上回り150百万円となる見込みです。これは主に、調剤薬局の売上増加に加え、諸経費が予想比減少し売上原価率が低下したことによるものです。

中間個別経常利益につきましては、当初の予想を29百万円上回り124百万円となる見込みです。これは主に、営業利益の増加によるものです。

中間個別当期純利益につきましては、当初の予想を36百万円上回り63百万円となる見込

みです。これは主に、経常利益の増加に加え、特別損失(建物の増改築)の計画を見直したことによる増加 12 百万円を含んでおります。

(3) 通期(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A)	12,306	319	331	156
今 回 修 正 (B)	12,570	352	368	198
増 減 額 (B - A)	264	33	37	42
増 減 率 (%)	2.1%	10.3%	11.1%	26.9%
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日)	11,948	443	475	243

(4) 修正理由

通期の個別業績予想の修正につきましては、中間業績の状況に基づき見直しを行っております。

個別売上高につきましては、12,570 百万円(当初予想比 264 百万円増)となる見込みです。これは主に、調剤薬局事業の売上増加によるものです。

個別営業利益につきましては、352 百万円(当初予想比 33 百万円増)となる見込みです。これは主に、売上増加に伴う収益の増加に加え販管費の見直しを行った結果によるものです。

個別経常利益につきましては、368 百万円(当初予想比 37 百万円増)となる見込みです。これは主に、営業外費用の減少によるものです。

個別当期純利益につきましては 198 百万円(当初予想比 42 百万円増)となる見込みです。これは主に、中間業績が反映されたことによるものです。

3. 平成 21 年 2 月期配当予想について

配当予想につきましては、平成 20 年 4 月 16 日付「平成 20 年 2 月期 決算短信」にて発表いたしました 1 株当たり 4,000 円に変更はありません。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上